

令和5年度 事業計画

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

基本方針

新型コロナウイルスの蔓延とウクライナ紛争が引き続く中、世界の経済はその回復に向けて動き出しました。追随する日本経済は、消費の復調やインバウンド需要の回復が期待される反面、インフレの世界的な広がりの影響が懸念されます。人流とその集積が回復するにつれて、業界需要も増加傾向にありますが、資源資材価格高騰や人手不足による機会損失など新たな厳しさも現れてまいりました。コロナ禍を契機に生活者や企業活動も大きく変容しました。我々はその変化に対応し、従来への復旧にとどまらず、より良い未来の実現に向けて自らの変革を続けます。そして人々の笑顔があふれる、より良い社会の実現に、空間づくりを通して貢献してまいります。

重点施策

1. ディスプレイを通じて生活文化の向上及び国土景観の発揚に寄与する事業
ディスプレイ産業賞に関する審査と表彰
ディスプレイ振興に関するセミナー・シンポジウムの開催
ディスプレイの教育研修及び特別講習の開催
2025 大阪・関西万博開催準備への積極参加
コロナ不況からの脱却と新たな事業拡大への探求
2. ディスプレイを通じて地域の活性化に寄与する事業
各地におけるディスプレイに関する展示・デザイン展の実施協力
セミナー・シンポジウムの地方開催
教育研修の地方開催
3. ディスプレイを通じた産業の国際化に寄与する事業
海外諸団体との交流及び事業への協力
4. 図書等の販売斡旋及び保険制度の斡旋等の事業
専門図書の発刊、斡旋
保険の斡旋
5. 組織強化に資する事業

会員相互の交流

- ・全国大会の実施
- ・地区委員会の実施
- ・全国事務局会の開催
- ・会員・構成員及び協賛会員の増強

広報事業

- ・機関誌「ND」の刊行
- ・ホームページでの情報発信
- ・日本経済新聞社主催の JAPAN SHOP 協賛

6. その他

- ・空間デザイン機構によるジャパンショップ出展、(公社) 商業施設技術団体連合会、(一社) 日本屋外広告業団体連合会、(公社) 全日本サイン協会、(公社) 日本サインデザイン協会の会議・行事への参加と交流
- ・MICE のサステナブル運営推進コンソーシアムに参加し、活動する。

以上